

① はじめのおいのり、または、さんび (なるべくみんなが知っているもの)

② 礼拝説教に関係した短いお話し ・マタイ5の13

イエス様は、私達が「地の塩」「世の光」だと言われました。塩も、光も、私達が生きていくのに、なくてはならない大切なものです。同じように、イエス様は、私達が、欠かすことのできない位、大切に、重要な存在だと言われています。



塩は、お肉や、お野菜がもっと、もっと美味しくなる為に、欠かすことができません。同じように、私達は、周りの人を幸せにする為に、欠かすことのできない存在です。どのようにしたら、私達は、周りの人を幸せにできる



でしょうか。聖書には、「あなたがたのことばが、いつも親切で、塩味のきいたものであるようにしなさい。そうすれば、ひとりひとりに対する答え方がわかります。(コロサイ4:6)」と書いています。

イエス様の愛の心で、私達が苦しんでいる人、悲しんでいる人に、親切な言葉をかける事を通して、私達は周りの人を幸せにする事ができます。



イエス様を信じた私達の心には、聖霊なる神様が住まわれ、イエス様のように愛する力が与えられています。ですから、お祈りして、愛の力を頂きながら、人々を幸せにする言葉をかけていきましょう。

③ 聖書の言葉を2回告白しよう。

あなたがたは、地の塩です。もし塩が塩けをなくしたら、

何によって塩けをつけるのでしょうか。マタイ5の13

④ チャレンジしよう

あなたは、家族、友達、教会の人を幸せにする為に、どのような言葉を

をかけていきたいですか。(だれに、いつ?)

※ヒント) ありがとう、ほめることば、イエスさまをつたえることば、そのほか

⑤ ころを あわせて おいのり しよう

